

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|----------------|-------------------|---|---|
| 家計 動向 関連 | 良くなる | コンビニ（経営者） | ・近隣の空き店舗に居酒屋が新規オープンしたため、付近に活気があり、来客者増が見込まれる。 |
| | やや良くなる | コンビニ（エリア担当） | ・観光客の動きが予想以上に活発であり、今後も当分は好影響を与え続けるものと判断する。 |
| | | 通信会社（サービス担当） | ・スマートフォンへの切替えが多くなり、新たな需要が出てくる。 |
| | | 住宅販売会社（総務・企画分野） | ・住宅購入は、消費者にとって大事で、熟慮する事柄である。住宅エコポイントや贈与税関連の状況、消費税増税議論の件などにより、早めの対応を考えている客が多い様に見える。そのため、今後の商談は増えると予測され、やや良くなるとみる。 |
| | 変わらない | 百貨店（営業企画） | ・衣料品では前年をクリアできるとみられるが、食品、高級雑貨の動きが今後も苦戦するものとみられるため、店舗全体としては低調な推移と予測している。 |
| | | スーパー（企画担当） | ・3か月後には東日本大震災から1年が経過し、商品供給に関しては前年を上回るが、競合与件の影響が厳しく景気は横ばいで推移する見込みである。 |
| | | スーパー（販売企画担当） | ・特売や景品付きサービス等を増やして来客数増を狙うものの、伸びずに低迷した状態であり、今後も同様に推移する。 |
| | | コンビニ（エリア担当） | ・年末の動向をみる限り、3月頃まではたばこ以外の商品売上はやや前年を下回る傾向である。カウンターで販売するホットスナック系もシビアで値ごろ感が無いと売れない。ワンコインで訴求し、販売促進をかけても前年には追いつかない。 |
| | | その他専門店〔書籍〕（店長） | ・今月だけだと若干、消費者の購買意欲は増えたようにみえるが、実際には今後2、3か月は厳しい状況が続く。 |
| | | ゴルフ場（経営者） | ・単価を下げて集客するところと、来客数は減らしても単価を上げて売上を維持するところ、二極化の方向にあるとみている。 |
| やや悪くなる | 商店街（代表者） | ・商店街において、集客は少しは戻っているが、客の消費単価が落ちており、今後に向けての危機感を抱いている。 | |
| | その他専門店〔楽器〕（経営者） | ・インターネットや通信販売、テレビショッピングなどで、店頭へ行かなくても商品の価値や価格調査ができる。また、店舗へ行って購入する必要が無い。そのため、競争相手の増加と売上の減少が当分続きそうである。 | |
| | 観光型ホテル（マーケティング担当） | ・現在の予約状況から推測される客室稼働率は、前年並みか前年を下回る状況である。また引き続き円高基調が強いため、海外方面との競合が加速される見込みも強い。 | |
| | 通信会社（店長） | ・現時点では新商品発売やボーナス時期ということもあり販売は伸びているが、最近の傾向では好調な波は一瞬だけで落ちてしまうので、春の新学期シーズンまでは静かになると予想する。 | |
| | 観光名所（職員） | ・予約がなかなか入らなくなってきた。あっても間際予約であり、この傾向からは先行きはやや悪くなるとみる。 | |
| 悪くなる | その他飲食〔居酒屋〕（経営者） | ・一部に安売りに飽きて付加価値を求める客がいるが、全体的には政治経済の不透明感や、放射能汚染問題、生肉の提供規制等の食の不安から、外食に対する財布のひもはより固くなっていく。 | |
| 企業 動向 関連 | 良くなる | - | - |
| | やや良くなる | 食料品製造業（管理部門） | ・競合他社との競争が激化しているため、広告宣伝の強化や、値下げなどの対応策を実施する。 |
| | | 建設業（経営者） | ・見込みのある申込や引き合いの件数が増えており、将来につながる。 |
| | | 通信業（営業担当） | ・新しい技術を要する案件も出てきているので、景気はやや良くなる。 |
| | 変わらない | 輸送業（営業担当） | ・本土系の外食、アパレル、その他小売店の参入が相次いでいるが、需要が増える要素が無く供給過剰になっていると推測される。県民の需要が頭打ちの状態であり、国内外からの観光客増による消費を期待したいが、インフラ整備が追いついていない状態で急激に増える見込みが無い。 |
| | | 会計事務所（所長） | ・特段、景気の底上げをする要因が見当たらない。 |
| やや悪くなる | 輸送業（代表者） | ・活況の宮古島でも、架橋建設が終盤になっており、民間物件の動きも鈍いため、景気が悪化する。 | |
| 悪くなる | - | - | |
| 雇用 関連 | 良くなる | - | - |
| | やや良くなる | 職業安定所（職員） | ・個人消費に関する求人数が増加傾向にある。 |

| | | |
|--------|--------------|--|
| 変わらない | 人材派遣会社（総務担当） | ・県内企業は、派遣期間の更新よりも終了が多くなってきている。本土系企業では、派遣の受注はそこそこにあるものの、良い人材がいたらということで、慎重になってきている。円高、景気の不透明、増税議論といった企業の景気に対する不安要素が依然として根強い。 |
| やや悪くなる | - | - |
| 悪くなる | - | - |